

県会議員 奥村のり子の  
読者ニュース

2014年4月6日 第125号  
—奥村のり子生活相談所—  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎&FAX 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

物価高騰、年金削減、医療費増なのに  
際限なしの増税とは何ごとか！

4月1日、怒りの宣伝に立ちました

4月1日から消費税率8%の増税が強行されました。その前夜、ガソリンスタンドには長い行列ができ大晦日さながらの光景でした。私も慌ててその行列に加わりながら、安政権の大増税路線への怒りの行列をさらに大きくしなければなりません。今年12月には、来年10月からの10%への増税を「最終決断」として、自民党・公明党・民主党の「3党合意」によって推進されました。「増税前にやるべきことがある」と主張してきた勢力が増税中止の旗をおろし、今はお金の問題で釈明して増税による増収分は社会保障のため

加藤なおと県議予定候補と、増税に怒りの演説する奥村のり子です



怒 “消費税は全て社会保障に”  
政府広報は真つ赤なウソ

政府広報で「消費税の増収分は全て子育て・医療・介護・年金など社会保障に使う」というウソ宣伝に12億6千万もの血税を使った。全国3千6百万世帯の新聞折込に2億九千万、新聞広告5億1千万、テレビスポット2億2千万、野外広告やネット上での宣伝1億4千万等々。左の写真はネットで見かけた政府広報の電車の吊り広告。下に「増収分は全て医療・年金に」とあり、右上のグラフは日本8%、イギリス20%、ドイツ19%など生活必需品が免税の国々と比較する姑息さだ（真実を探すブログ）。今回の増収分で社会保障にはわずか5千万円と言う事は政府も承知済み。さらに高齢者医療費増、年金は削減、介護保険給付も減らす改悪メニューがズラリ。よくぞこんな真つ赤なウソを言えるものだ。政府がウソつきならテレビも同じ言葉を



使うのにまたまた腹が立つ。89年の消費税創設以来26年間で282兆円の消費税収は、大企業などの法人3税の減税255兆円の穴埋めで消えたんだぞ。今回の増税で新たな8兆円の負担増も経団連の要望に応え、法人税減税をさらに進め、国民に負担増とは何事か！（編集室）

のり子の週間日誌（主なもの）

- 4月4日 市駅前宣伝、地域訪問、（河北）会議
- 5日 地域訪問（西）、楠見後援会お花見
- 6日 河西・西後援会お花見、会議、ストップ秘密保護法
- 7日 句会総会
- 8日 地域訪問（河西）、会議
- 9日 会議、街頭宣伝
- 10日 海南市議選応援、無料生活相談日

春景色の訪問活動

こんにちは。中村あさとです。

4月に入りずいぶん暖かくなりました。私は、3月の終わりが近づくと、街に黄色や緑が増え始めると春が来るんだとワクワクしてきますが、みなさんはいかがでしょう？私は、梅を見ては、そろそろだな。タンポポなどを見ては、やっと来たな。桜を見ては、そのうち終わるな、などと草花を見て思います。とはいえ特に詳しいわけでもなく、写真の花も何気なく撮っただけで、何の花かわかりません。黄色い花ですが何の花でしょう？

この時期は過ごしやすく、1年で一番好きな季節。期間が短いが残念ですが、黄色や緑を眺め和みながら訪問するのは、ある意味贅沢だなと思いつつ歩い

増税で店を閉めると言う方が何軒も



ています。しかし、今年は花が咲く話題といえば増税で大変という話です。この四月から店を閉めると言う話が五軒もありました。これだけ集中すると、やはり消費税の影響を疑います。テレビを見ていても軒並み負担増です。しかも、社会保障の充実には税率を上げなければ、と報道されています。

増税しても社会保障が改善されないのは、つじつまが合いません。このままでは、来年には10%に引き上げられてしまいます。これを阻止するためにも増税反対の声を上げましょう。日本共産党にお力をおかしてください。

党市・青年部長  
中村あさと

